第2回 上州ぐんま市民環境保全活動発表会&交流会

《社会に学ぶ 地域に学ぶ 人と時代をつなぐ》

■開催概要

近年、持続可能な開発目標(SDGs)が大きく取り上げられており、群馬県でも SDGs に関する取り組みが活発化してきました。これまでにも群馬県では行政・事業者などの各セクターだけではなく、市民および民間団体などによる自主的な環境保全活動が多岐にわたり、さまざまな形で行われてきました。

このような背景の下、上州ぐんま ESD 実践研究会では、群馬県を中心に環境保全活動を行っている市民・民間団体・企業の方々に、その活動内容を報告し、相互交流する機会を設け、群馬県における環境保全活動のさらなる発展を目的とした発表会を企画し、本年7月6日(土)に開催いたしました。この発表会は約150人の方にご参加いただき、盛会のうちに終わりました。

今回、11月30日(土)・12月1日(日)の2日間にわたり、第2回上州ぐんま市民環境保全活動発表会&交流会を開催する運びとなりました。本発表会は高崎商科大学で開講している基礎教育科目「環境と資源」および「観光まちづくり」関連科目の授業の一環として実施するものです。受講生が県内各地で自主的に行われている環境保全活動について知ることにより、学生一人ひとりが社会において責任ある行動を選択することに大きな参考となります。

本発表会では、1 日目 (11/30) は、SDGs を含めた「持続可能な社会について」の講演会を、2 日目 (12/1) は SDGs の中には含まれていない「LGBTQ+」についてのシンポジウムを、それぞれ開催いたします。2 日目には、群馬県の特産品である桑茶を用いたレシピコンテスト「桑わんグランプリ in 群馬 2019」の開催記念として、桑茶レシピの試食会を開催します。また、開催期間中、高崎商科大学の学生が木部町の農場で育てたジャガイモを原料としたオリジナル酢の瓶に貼りつけるラベルに描くオリジナルキャラクター「キベガー」を、地域の子どもたちから募集したイラストコンテストも実施します。

群馬県内で(広義の)環境保全活動を展開されている市民・民間団体・企業の方々には、日頃の活動のご報告を、また発表会へのご参加をしていただきたいと思っておりますので、ぜひ発表のご検討をお願い申し上げます。また同時に、ご関心のある多くの方々のお越しを心からお待ち申し上げております。

■期 日:2019年11月30日(土)および12月1日(日)

■会 場:高崎商科大学 1 号館および 3 号館 (群馬県高崎市根小屋町 741)

■主 催:上州ぐんま ESD 実践研究会

■共 催:LGBT 友好団体高崎レインボー組合(12/1 LGBTQ+シンポジウム)

■協 力:群馬県環境アドバイザー連絡協議会 広報委員会

■問合せ先(事務局): 上州ぐんま ESD 実践研究会

〒370-1214 群馬県高崎市根小屋町 741 高崎商科大学 萩原豪研究室内 FAX: 027-347-9321(研究室直通) E-mail: joshu-esd@pompoco.net

発表申込および参加申込は、巻末の発表申込用紙にご記入いただいた上で FAX か E-mail でお申し込み いただくか、上州ぐんま ESD 実践研究会のウェブサイトからお申し込みください。直接メールでのお申し込みにも対応いたします。

当日お越しいただいての参加も可能ですが、会場セキュリティの関係上、参加者事前登録にご協力いただければ幸いです。

第2回 上州ぐんま市民環境保全活動発表会&交流会 スケジュール



《11月30日(土)》

13:00-15:30 SDGs 講演会: 群馬における SDGs と地域の持続可能性

基調講演:「太陽の恵み」の範囲で、未来から微笑みかけて来る生き方を

森 孝之 氏 (アイトワ代表・大垣女子短期大学名誉教授/元学長)

解説講座:持続可能な社会への第一歩:SDGs と群馬における ESD の実践

萩原 豪(高崎商科大学商学部経営学科 准教授・立教大学 ESD 研究所 客員研究員)

15:30-17:00 市民による環境保全活動発表 口頭発表

《12月1日(日)》

10:00-12:30 市民による環境保全活動発表 ロ頭発表・茶話会形式発表

12:30-14:00 桑わんグランプリ in 群馬 2019 開催記念 桑茶レシピ試食会・桑茶メッセ(見本市) 審査委員長・横山孝司氏(京都のシェフ)と茂木八千代氏(萩原ゼミ1期生)による桑茶の オリジナルレシピと過去の入賞作品の試食会、国内各所の桑茶製品の展示および試飲会 (あくまでも試食会・試飲会ですので、昼食の分量はありません。昼食は各自ご用意ください)

14:00-17:00 LGBTQ+シンポジウム: 一歩先の未来へ-知ることからはじめよう

基礎講座①:LBGTQ+の基礎知識

豊田 正明 氏(高崎商科大学商学部会計学科 准教授)

基礎講座②: グローバルな問題としての LGBTQ+

金澤 智 氏(高崎商科大学商学部経営学科 教授)

トークセッション:一歩先の未来へ一知ることからはじめよう

まま [奥澤 幸大] 氏 (LGBT 友好団体高崎レインボー組合 代表)

進行:Satoshi 氏 (メンタリスト)

《11月30日(土)・12月1日(日)》

市民による環境保全活動発表 ポスター発表 (コアタイムは 12/1 (日) 11:30-13:30) 市民による環境保全活動発表 メッセ (展示) キベガー・イラストコンテスト

高崎商科大学の学生が木部町の農場で育てたジャガイモを原料とした酢の瓶のラベルにつける オリジナルキャラクター「キベガー」を、地域の子どもたちが描いたイラストコンテスト

第2回 上州ぐんま市民環境保全活動発表会&交流会 《発表・参加申込要項》

発表会への参加・発表を希望される場合、所定の申込フォームよりお申込いただくか、[参加・発表申込書] に必要事項を記入して、E-mail (joshu-esd@pompoco.net) または FAX (027-347-9321) にて提出してください。事務局より折り返しご連絡をさせていただきます。

- 発表会での発表申込の〆切は11月21日(木)です。ご協力をお願いいたします。
- 発表会への<u>参加申込の〆切は11月28日(木)</u>です。準備の都合上、事前申込みへのご協力をお願いいたします。
- 事前の申込みをされていない場合でも、当日のご来場を歓迎いたします。受付にて当日受付の手 続きをお願いいたします。

■Google フォームによる参加・発表申込みについて

● 今回、インターネット上からの参加申し込みができるようにいたしました。Google アカウント (Gmail のアドレス) をお持ちでなくても、参加申込みが可能です。以下の URL からお申し込みをお願いいたします。

https://forms.gle/WnFv9vezobZ2V3Tk9

- 上記フォームから申込みをされる際、最後の [送信する] という画面で、「回答のコピーを自分宛に送信する」を選択した場合、「○○の画像をすべて選択してください」という表示が出てくることがあります。これは SPAM (迷惑メール) 対策のために行われることです。ロボットによる自動申込みではないことを証明するため、指示通りに画像を選択していただければ問題ありません。
- Google フォームからの送信が完了しますと、事務局からのメッセージが表示されます。メッセージが表示されない場合には、Google フォームからの申込みが完了していない状態ですので、再度の作業をお願いいたします。

■E-mail・FAX による申込申込書の書き方

- [参加・発表申込書] をダウンロードしていただいたものをデータとして、あるいは印刷してお 使いください。
- 参加のみされる場合には、[参加・発表申込書]の上部のみご記入ください。
- 発表をされる場合、[参加・発表申込書]の下部までご記入をお願いします。なお、複数の発表を される場合には、2枚目にもご記入をお願いします。
- <u>物品の販売をされる場合、展示スペースでの資料配付がある場合、</u>欄外にその旨をご記入ください。
- 事務処理作業の関係上、できるだけ申し込みフォームあるいは E-mail での申し込みにご協力をお願いいたします。
- FAX で送られる場合、送り状は不要です。そのままお送りください。

■発表要旨・ポスターデータの提出方法

● インターネット上からの入稿を希望される場合には、以下の URL からアップロードをお願いします。

https://forms.gle/SZbajzPiE613hP3E8

● Google フォームからのデータアップロードにつきましては、Google アカウント (Gmail のアドレス) が必要です。Google アカウントを取得の上、再度、アップロード作業をお願いいたします。

- 発表要旨のアップロードは、Word もしくは PDF のデータ形式でお願いいたします。
- ポスターデータにつきましては、レイアウトが崩れることを防ぐため、原則として PDF での提出をお願いいたします。Word あるいは PowerPoint による提出も可能ですが、ポスター印刷をした段階でレイアウトが崩れた場合、事務局としては一切の責を負いません。

■その他、参加者へのお願い

- セキュリティの関係上、発表会会場では受付でお渡しした参加票(名札)を、必ず首から掲げるようにしてください。
- <u>ネットワークセキュリティの関係上、大学構内の Wi-Fi への接続はできません</u>。予めご了承くだ さい。
- 大学構内は原則として禁煙です。喫煙は指定場所でお願いいたします。喫煙所は3号館脇(4号館側)にあります。
- 会場に荷物置き場は設置いたしません。手荷物および貴重品は参加者ご自身で行ってください。 主催者(事務局)および会場(高崎商科大学)では、荷物に対する一切の責任を負いません。予 めご了承ください。
- 3号館学生ホールを休憩所として開放します。自動販売機も設置されています。
- 指定された場所での飲食は可能です。当日、大学構内にある学生食堂およびコンビニエンススト アは営業しておりません。予めご了承ください。
- 会場へお越しの際は、できるだけ公共交通機関をご利用ください。自家用車でお越しの際は、指 定された駐車場に駐車してください。駐車場の場所は参考資料をご参照ください。

■参加・発表申込書および個人情報の取扱いについて

- [参加・発表申込書] の送付は参加者数を把握するためのものです。<u>参加のみの場合、当日参加</u> も可能です。多くの方のご来場をお待ちしております。
- [参加・申込書] にご記入いただいた個人情報については、本発表会運営における以下の目的の ために使用いたします。それ以外の目的では使用いたしません。
 - ① 本発表会に関するご連絡やご案内のため
 - ② 参加者の把握および会場受付でのご本人確認のため
 - ③ その他、本発表会運営に関する事務業務のため

【環境保全活動発表について】

■発表資格

群馬県内で環境保全活動を展開している個人、民間団体(任意団体を含む)、事業者、行政関係者であれば、誰でも応募して発表することができます。ここで言う環境保全活動とは、環境問題と直接関係しているようなゴミ拾い活動や CO 2 削減活動などだけではなく、地域におけるまちづくり活動、バリアフリー化活動、防災・減災活動、LGBTQ+を含む多文化共生活動など、広い意味での環境問題に関わる活動を指します。SDGs(持続可能な開発目標)に関わる活動や、CSR(企業の社会的責任)に関わる活動なども、これに含まれます。

■発表内容

原則として、群馬県内で個人あるいは団体が実施している活動についてであれば、どのような内容でも構いません。学術的な発表会ではありませんので、まとまった成果発表である必要はありません。活動中の内容についてお気軽に発表していただければと思います。活動内容が分かるような写真などを多用していただくことも可能です。ただし、公序良俗に反する内容や、特定の第三者を非難するする内容の発表については受け付けることができません。

■発表形式

発表形式は、(1) 口頭発表、(2) ポスター発表、(3) 茶話会式発表、の3種類を設定しています。発表申込者はいずれかの発表形式を選択することができます。個人としての活動発表と、所属団体の活動発表など、1人で複数の発表をすることが可能です。ただし、口頭発表は1人2件までとします。

2 日間の開催期間中、発表形式によって事務局が発表時間を指定いたします。茶話会形式発表についてのみ、2 日目 (12/1) の午前中開催となります。

いずれの発表形式を選択した場合であっても、<u>発表会当日の配付資料用として 250 文字程度の発表要旨を提出していただきます</u>。発表要旨は [参加・発表申込書] の所定の欄に記載した上で、FAX あるいはメールにてご提出ください。<u>発表申込〆切は 11 月 21 日 (木) です。発表要旨の提出〆切は 11 月 28 日 (木) です。</u>

(1) 口頭発表

- 主としてパソコン (PowerPoint や PDF など) を用いてプロジェクターに投影しながら、登壇者 にご自身の活動内容を発表していただく形式です。
- 発表では PowerPoint や PDF のほか、Word や Excel、写真データ、動画データなどの投影も可能です。YouTube などのインターネットへの接続も可能ですが、大容量のデータをダウンロードすることはご遠慮ください。
- 発表用ノートパソコン (Windows) は事務局で準備します。Microsoft Office 2016 を使用することが可能です。PowerPoint や PDF などのデータは事前にウイルスチェックした上で、USB メモリや CD-ROM などに入れてご持参ください。
- ロ頭発表のセッションが始まる前に、発表用ノートパソコンに発表データをコピーするようにしてください。運営を円滑に進めるためにご協力をお願いいたします。
- ご自身のノートパソコンを持ち込むことも可能です。プロジェクターへの接続は VGA 端子 (Mini D-Sub 15pin) あるいは HDMI 端子となります。ケーブルは事務局で準備しますが、変換プラグなどが必要な場合は発表者側で持参してください。なお、iPad などのタブレット端末のプロジェクター接続には対応していません。予めご了承ください。

- □ □頭発表の時間は、1件15分(発表12分、質疑3分)です。
- 口頭発表の順番については、事務局に一任していただきます。
- 会場およびプロジェクター投影の様子は写真をご参照ください。(教室は未定です)





写真にある教室の机は固定されています。写真右はプロジェクター投影の様子です。

(2) ポスター発表

- 教室内の壁に展示スペースを設けて、そのスペースを活用してご自身の活動内容を発表していた だく形式です。
- 展示スペースは1件につき模造紙サイズ(縦1,090mm×790mm)です。このスペースに掲示するものは自由です。大判ポスターサイズに印刷したものを貼り出すことも、A4 用紙あるいはA3 用紙に印刷したものを複数枚貼り出すことも可能です。大判ポスター印刷およびA3 用紙の印刷については、事務局で協力することが可能です。事前にご相談ください。
- ポスターを事前に事務局宛にお送りいただくことも可能ですが、11 月 29 日 (木) までに到着するように手配をお願いいたします。。
- 活動内容を印刷した紙を展示スペースに貼り出す場合、事務局で準備をした指定のテープを使用していただきます。画鋲や指定外のテープを使うことはできません。
- ポスターの掲示は11月30日(土)から12月1日(日)の会期中、2日間通して掲示をしていた だくことが可能です。
- ポスター前で活動内容について発表(説明)をしていただく時間を設けます(コアタイム)。コアタイムは12月1日(日)11:30から13:30とします。この時間帯にはご自身のポスター前にいるようにしていただけると有り難いです。口頭発表と違い、発表(説明)の時間に制限はありません。
- コアタイム以外の時間帯にもポスター前に待機していただくことは可能です。
- 発表者の都合により、ポスター掲示のみとすることも可能です。ポスターを事前に事務局に郵送・ 持参などで届けていただければ、事務局で代わりに展示スペースに貼らせていただきます。
- <u>今回は無人ブースの設置も認めております</u>。コアタイムにポスター前に待機することができない場合は、事前にその旨をお知らせください。
- 展示スペースの前には、キャスター付き学習机2台と椅子2脚を配置する予定です。会場となる 教室の広さと、展示スペース付近のイメージは写真をご参照ください。
- ご自身でパソコンなどを持ち込み、そのパソコン上のモニターで映像を流しながら説明すること は可能です。事務局ではパソコンなどの貸与は行いません。電源の利用については事前にご相談 ください。

● ご自身のパソコンのスピーカーから音声を出す場合には他の参加者・発表者のご迷惑にならないよう、ご協力をお願いいたします。スピーカーを使用される場合には、事前に事務局までご相談ください。



311~314 教室の机は移動可能です。写真右のように机と椅子をセットする予定です。 ポスターを貼り出す場合には壁に指定されたテープで貼っていただきます。(教室変更の可能性あり)

《大判ポスター印刷および A3 版印刷について》

- ▶ 事前にデータを事務局に送っていただければ、事務局で印刷をすることが可能です。ただし、 データの形式は Word、PowerPoint、PDF のいずれかの形式のみ対応可能です。それ以外の 形式については対応できません。
- ▶ 事務局で印刷をする場合、データの内容は一切確認および修正をしません。いただきました データをそのまま印刷出力します。
- ➤ <u>データは11月26日(水)までにお送りください</u>。データ出力に時間を要する関係上、これ 以降に届いた原稿につきましては、事務局では出力ができません。ご了承ください。
- ➤ 大判ポスター印刷は A0 版(縦 1,189mm×横 841mm)を予定しています。大判ポスター印刷を希望される場合、1 枚のレイアウトに収まっているもののみ印刷が可能です。
- ➤ A3版でポスター大に拡大印刷をする場合、A3版 [2枚×2枚] あるいは [3枚×3枚] に拡大しての出力も可能です。同様に A4版でポスター大への拡大印刷をすることも可能です。 事前に事務局までご相談ください。
- ▶ 事務局で印刷をする場合、カラー印刷をする予定です。写真用紙ではなく普通紙に印刷をするので、色合いが思っているものと異なる場合があります。また、印刷の分量が多い場合など状況によってはモノクロ印刷になる可能性もあります。予めご了承ください。

《ポスター作成について》

▶ ポスターを作成したいけれども、作り方が分からない、あまり得意ではないという場合には、 群馬県環境アドバイザーの有志の方々がポスター作成のアドバイスや手伝いをしてくだ さることになりました。できるだけ早く事務局までご相談ください。

(3) 茶話会式発表

- 教室内にキャスター付き学習机を複数台並べて、そこでご自身の活動内容について発表していただく形式です。写真のように机を並べる予定です。司会やファシリテーターは配置しませんので、ご自身で進行してください。
- <u>指定された卓で活動内容について発表(説明)をしていただく時間を設けます</u>。口頭発表と違い、 発表(説明)の時間に制限はありません。指定された時間に必ず指定された卓にいるようにして ください。
- ご自身でパソコンなどを持ち込み、そのパソコン上のモニターで映像を流しながら説明すること は可能です。事務局ではパソコンなどの貸与は行いません。電源の利用については事前に事務局 までご相談ください。
- ご自身のパソコンのスピーカーから音声を出す場合には他の参加者・発表者のご迷惑にならないよう、ご協力をお願いいたします。スピーカーを使用される場合には、事前に事務局までご相談ください。





311~314 教室の机は移動可能です。写真右のように机と椅子をセットする予定です。 周囲の状況によりけりですが、参加人数に応じて机と椅子を増減させることは可能です。(教室変更の可能性あり)

■発表者に対しての注意事項

- 発表要旨で登録していただく発表タイトルは、原則として変更できません。
- 発表形式を問わず、発表者には発表要旨の記入をお願いいたします。[参加・発表申込書]の所定 の欄に250文字程度で記入をしてください。
- 手書きの場合、FAX 機器の関係で文字がつぶれてしまう可能性があります。当日配付資料にはパ ソコンで打ち込んでいきますが、発表要旨に誤字脱字が生じてしまう恐れもあります。その際は ご容赦ください。
- 発表形式を問わず、発表の際にパンフレット等の資料を配付することは自由です。展示スペース に置くことも可能です。ただし資料はご自身でご準備ください。事務局での印刷はいたしません。
- 発表者が何かしらの事情により当日参加できなくなった場合、代理人による発表も可能です。当日、受付にて申し出てください。

【環境保全活動メッセ(展示)および物品の販売について】

■環境保全活動メッセ(展示)の開設

- 会場の一部に机を並べた展示スペースを設置する予定です。
- 今回、活動報告の発表はしないけれども、ご自身やご所属先の活動を紹介するパンフレット・資料などを配布されたいという場合、こちらの展示スペースをご活用ください。配布物はご自身でご準備ください。事務局での印刷はいたしません。
- 展示スペースには管理者は配置しません。貴重品などの管理はご自身でお願いいたします。
- 配布物につきましては、終了後にご自身での撤去をお願いいたします。
- ご自身のご都合により会場への参加はできないが、ご自身の活動についての展示をされたい場合、 事務局で代わりに展示スペースへの配置を行うことが可能です。
- 資料などの配布物、展示物は事前に事務局宛にお送りください。
- 掲示を終えた展示物・配布物につきましては、原則として、事務局で撤去・廃棄させていただきます。
- 展示物・配布物の返送を希望される場合には、お送りいただく際に<u>返送用の宅配便伝票(着払い)</u> を同梱してください。



写真左は3号館1F教室前の廊下です。 申込み数などによっては会場を教室に変更する場合もあります。

■物品の販売について

- ◆ 本発表会の会場において物品を販売することは可能です。
- 物品販売を希望される場合には、環境保全活動メッセへの申し込みをお願いいたします。
- FAX の場合には欄外に〈販売希望〉と記入しておいてください。
- ポスター発表がある場合は、そのポスター発表の場所で、販売を行っていただいても構いません。 この場合であっても、環境保全活動メッセへの申し込みをお願いいたします。
- 事務局から指定された場所以外での販売および金銭の授受はご遠慮ください。
- 主催者(事務局)および会場(高崎商科大学)では領収書の発行はいたしません。
- 販売に係る物品および金銭の管理責任については、販売者に帰するものとします。主催者(事務局)および会場(高崎商科大学)ではその責を負いません。
- 事前申込みなく、当日参加での物品販売はお断りいたします。